

## 第8回統計の考え方 平均・標準偏差ワークシート

ワークシート				
名前	データ	各データ-(1)	各データ-(3)	偏差=(3) <sup>2</sup>
リサ	17.0			
ラッセ	22.0			
ボッセ	21.0			
オッレ	23.0			
ブリッタ	17.0			
アンナ	16.0			
ピッピ	25.0			
予想平均値(1)				
予想平均値からの差の和(2)				
(2)/個数				
平均値(3)=(1)+(2)/個数				
偏差平方和=各データの偏差の和				
分散=偏差平方和/(個数-1)				
標準偏差= $\sqrt{\text{分散}}$				

手順:

- 平均値を予想する。(1)に書きこむ。
- 各データから平均値を引いたものをデータの横に書く。
- Bの和を計算し、(2)に書きこむ。
- (3)の計算にはCを個数で割り、予想平均値Aを足す。
- 分散はDを個数 - 1で割って求める。
- 標準偏差はEの平方根を取ったもの。

有効数字は、今の場合3桁なので、4桁以上残して計算する。四捨五入は最後に行う。